

Kagoshima Data Science Symposium かごしまデータ科学シンポジウム

■ かごしまデータ科学シンポジウムとは

近年、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」あるいは、「臨床研究法」の施行および頻繁な改訂、GCP renovation 等、治験・臨床研究を取り巻く環境が目まぐるしく変化しています。そのようななかで、生物統計、データマネージメント、CRA、メディカルライティング等の重要性が増しています。また、AMED による生物統計家の育成事業が進んでおり、若手の医学生物統計家が増加しています。一方で、医薬品等の臨床開発に目を向けますと、リアルワールド・データ (RWD) の臨床評価への利活用、プログラム医療機器、DX (Digital Transformation) にとどまらず、臨床試験における AI の利活用など、大きなイノベーションが起きています。

このような時流のなかで、「交流の場」に目を向けますと、医学統計学は諸種の学会等が存在するものの、データマネージャー、CRA、メディカルライター、臨床研究に関係する IT 技術者、あるいは倫理審査委員会等のスタッフの交流あるいは、職種横断的な交流はあまりございません。

本シンポジウムの目標は、日頃、臨床研究に携わる方々が日本の中心地（東京）から少し離れた場所で交流し、現在の業務・研究のなかでの共通の課

■ かごしまデータ科学シンポジウムでとり上げるテーマ

- 統計科学およびデータサイエンス
- 統計教育およびデータリテラシー教育
- 医療データマネージメントに関する最近の話題
- 臨床研究に関連する ICT 技術に関する話題
- レギュラトリーサイエンス
- 臨床試験および治験における PM あるいは SM
- モニタリング (CRA)、監査等に関連する内容
- リアルワールド・データ等のビッグデータを活用した研究
- 公的データを用いたデータサイエンス研究
- AI などを用いたデータサイエンスおよび医療への応用
- 臨床薬理学
- 疫学および公衆衛生学
- CDISC
- メディカルライティング
- その他の臨床研究に関連する話題

かごしまデータ科学シンポジウム

主催：和歌山県立医科大学

データサイエンスセンター／附属病院 臨床研究センター／医療統計学講座

共催：(株) 新日本科学 PPD CDS

(データマネージメント、生物統計、臨床薬理メディカルライティング)

後援：一般財団法人 日本 CRO 協会／一般財団法人 日本計算機統計学会

事務局：(株) 新日本科学 PPD CDS 〒890-0081 鹿児島市唐津 4-18-38

